

## 平成22年度事業報告

	事業名	目的	実施主体等	取組状況等
環境 産業 プロ ジェ クト 事業	(1) 北海道経済産業局との連携事業	1次産業系副産物のリサイクルや処理状況について、現地調査を行い、再利用の課題や解決策を検討し、副産物の高度利用を図っていく。	北海道経済産業局 エコロジア北海道	<p>第一次産業や食品分野から発生する副産物等の処理や利用状況を確認するために、北海道経済産業局が行う現地調査に随行し、資源化に関する情報の収集や実用化の検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 主な調査先</li> <li style="padding-left: 20px;">食品関係工場           7件</li> <li style="padding-left: 20px;">第一次産業関係       4件</li> <li>○ 平成22年度調査報告書（バイオマス資源の調査報告書）</li> </ul>
	(2) 北海道循環資源利用促進協議会との連携事業	事業活動に伴って排出される未利用循環資源の有効活用を図る。	北海道環境生活部 北海道経済部 エコロジア北海道	<p>① 循環資源部会会議の開催（22年7月）</p> <p>部会において、産業廃棄物の資源化を産学官連携の下に、検討を進めており、21年度の検討状況等の報告及び平成22年度のWGのテーマを検討。</p> <p>〈報告〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・北海道における石炭灰利用人工海底マウンド漁場造成事業</li> </ul> <p>〈検討〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ホタテ貝殻の堆肥化による資源化</li> <li>・廃棄物の化石燃料代替化</li> </ul>

	事業名	目的	実施主体等	取組状況等
環境産業プロジェクト事業				<p>② 資源リサイクルセミナー2010の開催 (22年11月) 循環資源の有効利用に関する技術や環境経営に関する情報を提供した。</p> <p>○ 講演 『循環型社会形成に向けたリサイクルの課題 －「都市鉱山」から「人工鉱床」への展開－』 講師：東北大学大学院 教授 白鳥寿一氏</p> <p>○ 取組事例報告 「木質廃棄物の徹底した資源化によるエネルギーの供給と廃棄物の大幅削減」 報告者：津別単板協同組合 松本洋氏 「廃石膏ボードのグラウンド用ライン引き粉としての再生・OEMによる販売ルート確保」 報告者：北清企業(株) 大嶋武氏</p>
	(3) 広域北海道有機素材系循環利用ネットワーク協議会の取組推進事業	リサイクル業者などが連携して、廃プラスチック類などの燃料化等を進める協議会の運営に協力する。	広域北海道有機素材循環利用ネットワーク協議会 エコロジア北海道	<p>廃棄物の循環資源化を進めるために、一般廃棄物や産業廃棄物を利活用した化石燃料代替化などについて、調査及び検討を行った。</p> <p>○ 調査項目</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・道内市町村のリサイクル状況(平成19年度実績)</li> <li>・道内の産業廃棄物の排出、処理状況</li> </ul>

事業名		目的	実施主体等	取組状況等
環境産業プロジェクト事業				<p>○ 主な検討事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・一般廃棄物の安定供給を図る効率性、採算性</li> <li>・市町村との連携強化策→オブザーバー参加</li> <li>・一般廃棄物の広域的な処理</li> </ul>
	(4) グリーンビジネス調査研究・技術開発助成事業	循環資源の有効利用を図るために、会員企業が 行う資源化に関する技術開発・調査研究に対し 助成する。	エコロジア北海道	<p>平成22年度は、本助成事業を希望する会員企業がなかった。このため、当会が開催した循環型社会の形成などを 目指すセミナーの報告書を作成し、会員に配布。</p> <p>○ 資源リサイクルセミナー2010報告書</p>
	(5) リサイクル・環境関連施設の調査事業	環境関連施設や再生可能エネルギー施設などを調査し、先端技術に関する情報を収集する。	北海道エネルギー基本問題懇談会等 エコロジア北海道	<p>新処理技術やリサイクルの取組などについて、次の施設を視察した。(22年11月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・太平洋セメント(株)上磯工場</li> <li>・北海道電力森地熱発電所</li> <li>・(株)佐々木実業の木質ペレット製造工場など</li> </ul>
環境支援事業	(1) 「環境広場さっぽろ2010」出展事業	環境保全活動の拡充を図る環境展の開催に協力するとともに会員の環境ビジネスを広く紹介するために出展する。	エコロジア北海道： 実行委員会メンバー 主催者：「環境広場さっぽろ実行委員会」	<p>環境広場さっぽろ2010の開催協力及び出展した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実施日 平成22年7月30日～8月1日</li> <li>・場所 アクセスサッポロ</li> <li>・出展会員 (株)エコニクス、(株) 苫小牧清掃社 (株) 白石ゴム製作所、(株) 新城</li> <li>・取組紹介 廃棄物の資源化、環境調査、省エネ化</li> </ul>

事業名		目的	実施主体等	取組状況等
環境支援事業	(2)「北海道未来づくり環境展2010」出展事業	環境と経済が好循環する北海道社会の構築を目指す環境展の開催に協力するとともに会員の環境ビジネスを広く紹介するために出展する。	エコロジア北海道： 実行員会メンバー 主催者：「北海道未来づくり環境展2010実行委員会」	北海道未来づくり環境展2010の開催協力及び出展した。 ・実施日 平成22年11月11日～12日 ・場所 アクセスサッポロ ・出展会員 (株)エコニクス、(株)苫小牧清掃社 (株)新城、(株)環境科学開発研究所 (株)うえてつ、(株)アールアンドイーグループ ・取組紹介 廃棄物の資源化、環境調査、省エネ化
	勉強会	環境分野における技術開発や行政の取組などの説明を受け、理解を深めていく。	エコロジア北海道	北海道循環型社会形成推進基本計画に基づく北海道の政策について、担当者から説明を受け、意見交換を行った。 ・循環型社会の構築について ・低炭素社会の実現に向けて
情報発信事業	(1)環境技術・取組に関する情報発信事業	環境ビジネスの取組や資源リサイクルに関する研究成果などを会員に情報提供する。	エコロジア北海道	① 環境セミナーの開催 I 廃棄物の資源化やリサイクルの取組と現状における課題、今後のリサイクル推進方策などに関する講演会の開催。(22年6月) 「環境にどのように取り組むか、どう評価するか」 講師：北海道大学教授 松藤敏彦氏 II 低炭素型社会の構築を考えるセミナー2011 低炭素社会を実現するための将来ビジョンや国のエネルギー施策のあり方などに関するセミナーの開催。(23年3月)

事業名		目的	実施主体等	取組状況等
情報等発信事業				<p>「北海道低炭素未来ビジョン2050年」  講師：北海道大学院教授 吉田文和氏  「低炭素型社会実現に向けたエネルギー施策の動向」  報告者：北海道経済産業局エネルギー対策課  課長 小貫秀治氏</p> <p>② 環境をテーマとした各セミナー・フォーラムの案内  行政、NPO法人及び環境団体などが主催するセミナー、イベント等の開催案内を会員に行った。</p> <p>③ 低炭素型社会の構築を考えるセミナー2011の内容  を報告書にまとめ会員に配布。</p>
ネットワーク事業	(1) 環境関連団体等の活動協力事業	各環境団体等の普及啓発活動への協力や情報交換を行い、ネットワーク化を図っていく。	<p>当会が協力している各環境団体等</p> <p>「環境道民会議」</p> <p>「北海道グリーン購入ネットワーク」</p> <p>「北海道容器包装の簡素化を進める連絡会」</p>	左記の各団体が主催する検討会や普及啓発事業に参画し、活動への協力、情報交換などを行った。